



みんなのねがい 交通安全

『交通安全市民のつどい』を開く

申し合わせ

わたしたちは悲惨な交通事故を防止するため、各自が総力をあげてまいりました。
 しかし、昨年の交通事故は死者十六人、負傷者八百九十五人と前年の四十七年に比べわずかながら減少をみたものの悲しむべき結果となりました。
 この現実をふりかえり、人命尊重の原則に向かって、私たちは卒然して家族ぐるみ地区ぐるみ、山口市から交通事故を絶滅するため、交通安全の推進に最善の努力をほらうことを、ここに申し合わせます。
 昭和四十九年三月一日 交通安全市民のつどい参加者一同

3月10日現在

件数	71	件	人
死者	7	人	人
負傷者	91	人	人

市・市交通安全運動推進協議会主催の『交通安全市民のつどい』が、去る三月一日市民会館で開かれました。つどいには、交通安全母の会、老人クラブ会員、県・市、山口・小郡警察署など関係者約三百五十人が集まり、母親や、老人などそれぞれの立場からの意見発表や、市中パレードを行ない、交通事故ゼロへの誓いを新たにしました。
 一つの交通事故が、加害者、被害者、それらの家族を含めてたくさんの人を不幸にします。
 事故ゼロに、市民みんなが力を合わせましょう。

市中をパレードして、交通安全を呼びかけました

費

くり返し注意を

古熊一丁目山本(郎さん)

『子どもの事故でいちばん多いのはとび出します。土曜日の午後や日曜・祝日に多く、解放感や、遊びに無中のとき思わずとび出します。とにかく親がくり返し注意してください』教師の立場から「白石小教河論村順弘さん」

『事故の原因の多くは歩行者にあります。歩行者がまず規則を守ることから始めよう』(子どもの立場から「川西中学校藤津博君」)

『車がふえ、目の不自由な人の歩行はたいへんです。とくに白い杖をついている人に注意してください』(身障者の立場から「今井町汐見九十九さん」)

安全へのちかいをあらたに...



それぞれの立場から意見発表がなされました

六つのひとみがニコニコと迎えてくれるんです。一日のつかれがふつとびます。そして、決して交通事故にあわしてはならないと心に誓うのです。(母親の立場から「嘉川山崎節子さん」)

『ゆずり合う気持ち...』
 『横断歩道では手をあげる』といった「習慣づけ」が何よりたいせつです。また、小さい子を自転車道路に出さないことと整備をよくしてください。(交通全指導員の立場から「堅小路布谷宏さん」)

六つのひとみはニコニコと迎えてくれるんです。一日のつかれがふつとびます。そして、決して交通事故にあわしてはならないと心に誓うのです。(母親の立場から「嘉川山崎節子さん」)

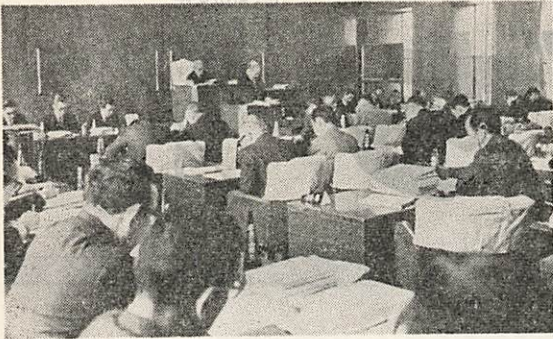
『道路は車だけのものではない。道路は歩道も、老人は体力も、判断力もにぶついていることを知ってほしい。また老人自身もそのことをよく自覚し、むりをしないことと、最少限度の規則を守ることで「老人の立場から」

三月市議会開く

新年度の予算案などを審議する三月市議会定例会が八日から始まり、開会期は二十七日まで二十日間。上提された議案は昭和四十九年度一般会計予算など七十議案。一般会計の予算総額は、七十八億二千五百円で、昨年比三十六・一％の伸びになっています。

兼行市長は、厳しい財政事情の下での重点目標として、都市環境の改善と災害復旧、社会福祉の充実、同和对策事業の推進、教育施設の整備、産業の振興、生活基盤の整備をあげています。なお、市長は市政の概況について別稿のように報告しました。

開会中の三月市議会



一般会計に78億円

ご承知のように、最近の社会情勢はきわめてまぐるしい変動を続けています。このような重大な機に際して山口市に期待される未来像を展望しながら、さらにいっそう住民福祉の増進と市勢の繁栄のため、人間尊重の理念にたつて市政執行に最善をつくしてまい

施策の選択に慎重を期す

兼行市長の施政方針の説明から

市内の生活関連物資の現況は全般的に需給の見通しも明るく消費者の動向も平常にもどっており、価格安定に努めておきます。価格安定についてはさらに販売業者の認識と協力を強く要請したい。

農業振興地域の整備については、将来長期にわたって優良農地を確保してゆく「農用地区域」を市内全農地の五六・六％にあたる三千五百三十四公頃を定め今後、生産基盤の整備を計画的にすすめてゆきたい。

災害復旧では、被害の大き

かった四十七年度災害のうち、耕地災害の復旧が遅れています。できるだけ早期完了に努力してゆきます。

老人憩の家は一日平均六十八人のかたが利用されています。

最近の市政の概況

新清掃工場の建設は五月末完成の目標ですめています。

山太教育学部跡への市庁舎の移転は起債の見込みもつき、市議会議場、消防署の新設、既存建物の改造を行ない四十九年度

中に移転したい。

また、同敷地内への公営駐車場建設は近く着工します。

摂津板紙の山口進出は四月に着工、十月完成の運びとなりました。

交通局の再建計画については再建債借入も完了し、今後計画にもつき経営の健全化に努力します。

水道事業のうち、平川第四水源地区からの取水見通しがつき、今年夏の需要期から送水できる予定です。(市長の報告の抜粋)

りたいと、決意を新たにしているところであり、四十九年度の地方財政は国の総需要抑制の方針の下で公共事業をはじめとする歳出を極力抑えざるを得ません。

当市の財政事情も依然として硬直的で、市税の伸びも多くは期待できません。厳しい情勢のもとで、市民福祉の前進のために諸施策の選択にはとくに慎重を期して通年度予算の編成を行ないましたが、十分市民のみなさまの要請にお応えできなかったことをまことに残念に思っています。

こうした厳しい情勢の下での新年度の市政執行に当たって、



人間サマ、同輩タノミマス

ぼくたち?ここ収容所!。不幸な星の下の収容所仲間。先祖代々のノラのシロ。生まれて十日目にボイされたアカ。登録をしてもえす来たタロー。同情するって?もう手おくれ!。同輩をたのみますよ。人間サマ。(宮野下野大抑留所で)

市有財産(土地・建物)を売ります

一般競争入札により次の市有財産を売却します。

- 土地・建物 山口市大字下小館字紅サシ六四四番七、宅地二九七・九四平方尺。
- 同所住宅・木造かわらぶき平家建、七六・一七平方尺。

現地説明 三月二十六日午前十時、現地(旧小館警察官駐在所)。

入札および開札 三月二十七日午前十時、市役所小館出張所会議室。

契約、代金納入等くわしいことは市役所財務課へお問い合わせください。

行政相談所を開設

最近とくに問題になっていす生活関連物資等の物不足や価格などについての意見や要望、その他行政に関しての苦情、相談をお聞きします。

日時 三月十九日 十時~十五時

場所 下野小路福祉センター

相談担当者 行政監察局監察官、行政相談委員

時間をお守りください。<雨天の場合
は予定を変更することがあります>

月日	地区名	場所	時間
9日(火)	白石	駅通一丁目 万徳寺	9.30~10.30
		黄金町 佐伯医院横	11.00~11.30
		滝町 県警本部広場	13.30~14.00
		中央四丁目 中電アパート前	14.30~15.30
10日(水)	湯田	三和町 隣保館前	9.00~ 9.30
		温泉二丁目 井上公園入口	10.00~10.30
		温泉五丁目 センター	11.00~11.30
		児童文化センター 福寿園前	13.30~14.30
11日(木)	大野	糸米二丁目 山口高校裏	15.00~15.30
		上野小路 光台寺	9.00~10.00
		野田神社前 観音様前	10.30~11.00 13.30~14.00
12日(金)	白石	古熊神社前 教育会館前	14.30~15.00
		中野町 荒神様広場	9.00~ 9.30
		本町一丁目 長寿寺	10.00~11.00
		三和町 円通寺	13.30~14.30
		市役所裏 通口前	15.00~15.30

やまびこ学級
若草学級

入級者を募集

留守家庭児童を下校後から5時まで遊びや生活指導に当たります。募集人員はやまびこ学級(湯田温泉五丁目、児童文化センター)23名、若草学級(下野小路、福祉センター)15名。対象は両親が共ばたらきの家庭、または母子、父子家庭で4月から1年生になる児童。育成料月750円、申し込みは福祉センターへ。(同所に申し込み用紙があります)

おとしよりにできる
仕事はおとしよりに

高齢者無料職業紹介所

下野小路福祉センター内、電④0543番

- おとしよりでもできる仕事
おとしよりの方が、よくできる仕事
おとしよりでなければできない仕事

年度がわりの求人・求職は早目に一

訂正 3月1日号市報、2ページ春季緑化運動記事メモの補助金のうち「普通の造林で1畝当たり5万円」とありますが、この「普通の造林で5万円」は、たとえば杉を伐採したあとすぐ植林する、いわゆる「再造林」の場合で、雑木林などを整地して植林する場合(拡大造林といえます)は補助金も12万5千円と多くなります。

「山口いちご祭り」が二月二十七日、市民会館でいちご生産者三百人が集まって開かれました。山口市は県内でも「いちご」の最大の産地です。このいちご栽培を広げ、共同販売でこれまで以上の収益をあげようとのテーマでいちご促成栽培の体験発表や、栽培についての講演や展示即売会が行なわれました。



一本切ったら
二本植えよう

一緑化運動始まる

「一本切ったら二本植えよう」一三月一日から緑化運動が始まりました。一日は橋本知事、兼行市長らが、道行く人に緑の羽根とサツキやツツジの苗木をプレゼント、緑化の推進を呼びかけました。



山口いちご
をどうぞ

除いて一応完了の見通しであり、また、都市計画駐車場を山大跡に建設します。災害復旧は大被害をもたらした四十七年災害の完成を期すために全力をあげてまいります。

第一の社会福祉の充実、必須の要件であります。老人福祉対策としてまず南部地区に老人憩の家の建設に努力し、さらに敬老金の引き上げ、ねたきり老人等を対象としたホームヘルパーの待遇の改善、老人作業グループに対する援助、児童対策として遊び場の整備、山口保育園への乳児室の増設などをはかりたいと思います。

第二の同和対策事業は不良住宅の改良をはじめ地区内の環境改善をはかります。第四の教育施設の整備では、継続工事、および小・中学校校舎の改築、プールの新設等をはかりたいと思います。第五の産業の振興は、第二次農業構造改善事業の促進として

みかんの集荷所と貯蔵所の新設のほか、果樹生産団地化事業、表作モデル団地の奨励、休耕田還元等に力を入れたいと思えます。中小企業対策として新たに緊急金融対策貸付資金制度を設けました。第六の生活基盤の整備で地区道路、交通安全施設の整備、市営住宅の建設、消防ポンプ自動車の購入、防火水槽の新設等を計画しています。

総額で百五億九千万円

犬の登録と春の予防注射

登録料 300円、注射手数料 350円

月日	地区名	場所	時間	月日	地区名	場所	時間	月日	地区名	場所	時間	
4月1日(月)	仁保	仁保農協上郷支所	9.00~9.20	2日(火)	湯田	三和町 心清寺前	9.00~9.30	4月	大内	御堀公民館	9.00~9.30	
		一之瀬 山本商店前	9.30~9.50			前町 秋葉神社	10.00~11.00			下千坊岩崎商店	10.00~10.30	
		北河内 坂井商店前	10.00~10.20			葵二丁目 保健所前	13.30~14.00			出張所	11.00~11.30	
		蔵渡 瀬橋	10.40~11.00			赤妻町 団地広場	14.30~15.00			小野公民館	13.30~14.00	
		出張所	11.20~11.50			緑町 熊野神社前	15.30~16.00			長野公民館	14.30~15.30	
	平川	一貫野 山本商店前	13.30~13.50	3日(水)	小鯖	十一区公民館	9.30~10.00	4日(木)	嘉川	大原公会堂	9.00~9.30	
		坂本 橋	14.10~14.30			楢畑 中川商店前	10.30~11.00			向原公会堂	9.50~10.20	
		仁保市 八幡宮前	14.40~15.00			七区公民館	11.20~11.50			相原協前寺	10.40~11.00	
		丸山 岡部商店前	15.20~15.40			上郷八幡宮	13.30~14.00			岡屋正法寺	11.20~11.40	
		仁保農協下郷支所	15.50~16.10			出張所	14.30~15.30			原条公会堂	13.30~14.00	
陶	出張所	9.00~16.00	吉敷	中尾公会堂	9.30~10.00	5日(金)	嘉川	深溝公会堂	14.20~15.00			
	丸尾厚生会館	9.00~10.00			四の宮境内			10.30~11.00	赤坂公会堂	9.00~9.30		
	沖公民館	10.30~11.00			出張所			13.30~16.00	免万地福橋寺	9.50~10.20		
	出張所	13.00~16.00			和西公会堂			9.00~10.00	出張所	10.40~11.10		
	出張所	9.00~11.30			大村出張所			10.30~11.30	明正寺	11.20~11.50		
二島	出張所	13.30~15.00	名田島	島上会館	9.00~9.30	8日(月)	大殿	上高根公会堂	13.30~14.00			
	折本公会堂	9.00~11.00			新開西会館			10.00~11.30	天花畑公民館	9.30~10.00		
	出張所	13.00~16.00			出張所			13.30~16.00	瑞穂光寺駐車場	10.30~11.00		
	和田公会堂	9.30~10.00			4日(木)			佐山	須川公会堂	9.00~10.30	龍福寺前	13.30~14.00
	出張所	10.30~11.30							沼田中勝二宅前	10.50~11.30	ザビエル公園	14.30~15.30
大歳	出張所	13.30~15.00	佐山	出張所	13.30~16.00							

おしらせ

あなたの庭に
きんもくせいを

三月一日号市報で市の花木「きんもくせい」の苗木のあつせんをお知らせしましたが、申込みの多かったが、三月二十日に申し込み場所を受け取ってください。「きんもくせい」は日当たりがよく排水のよい肥沃な土地で



よく生育します。十月ごろには葉のわきに橙黄色のかけ

るような花をつけ香り高い芳香をはなちます。

今年九月八日(日)に、県陸上競技場、維新百年記念公園を中心に、市、市教育委員会、山口青年会議所各団体等が協賛し、レクリエーション、スポーツなど市民の楽しい催しの場をもつことになりました。市民のみならず、この催しに参加するよろこびとあすの山口の発展を象徴するにふさわしい「名称」を考えてください。応募の要

名称を募集

…スポーツ、レクリエーション…
楽しいつどいの場・9月8日

領は次のとおりです。
● 応募の方法 官製ハガキに名称と、住所(学校)氏名、年齢を書いてください(点数の制限なし)
● 締め切り 四月十日
● 送り先 山口市湯田温泉二丁目一―二三 山口観光センター内(社)山口青年会議所 問い合わせも同所へ・電②七六四六
▽採用のかたには記念品を差し上げます。

		第1回目	第2回目	第3回目	時 間
■ジフテリア、百日せき 破傷風の混合注射—	湯田何遠亭	4月3日	4月24日	5月27日	13.30—15.00
	大殿小学校	〃 4日	〃 25日	〃 30日	〃
	市議会議場	〃 5日	〃 26日	〃 31日	〃
	仁保出張所	〃 9日	〃 30日	〃 30日	〃
	小鯖	〃 5日	〃 26日	〃 30日	14.30—15.30
	大内	〃 11日	5月2日	〃 30日	13.30—14.30
	宮野	〃 5日	4月26日	〃 31日	13.30—14.30
	吉敷	〃 9日	〃 30日	〃 31日	13.30—14.30
	平川	〃 5日	〃 26日	〃 31日	13.00—15.00
	大歳	〃 2日	〃 25日	〃 30日	13.00—14.30
	陶公 民館	〃 5日	5月1日	〃 29日	13.30—14.30
	鋳銭司	〃 4日	4月25日	〃 28日	13.30—14.30
● 1期 生後3か月から6か月の間に3回注射	名田島	〃 5日	〃 25日	〃 27日	13.00—14.00
	二島	〃 4日	〃 25日	〃 30日	13.30—14.30
	嘉川	〃 9日	〃 30日	〃 31日	13.30—15.30
	佐山	〃 2日	〃 25日	〃 30日	13.30—14.30
● 2期 1期終了後12か月から18か月の間に1回注射					

昭和49年度 予防接種予定						
種 痘	対 象 者		実施時期	接種回数	摘 要	
	初回接種	追加接種				
定 痘	①生後6か月～24か月	②小学校入学前6か月以内 ③小学校卒業前6か月以内	9月 3月	初回1 追加1	満2歳をすぎたものは接種出来ない	
	三種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風)	①生後3か月～6か月 ②初回のあと12か月～18か月	4月～5月 9月～10月	初回3 追加1	初回注射は3～8週間の間隔で3回注射する	
	ジフテリア単味	③小学校入学前6か月以内 ④小学校卒業前6か月以内	9月	追加1		
期	小児マヒ	①生後3か月～18か月	5月 11月	初回2	6週間以上の間隔で2回服用する	
	B C G	3歳以下	ツベルクリン反応陰性のもの	6月～7月	1	
その他	日本脳炎	6か月以上	初回のあと毎年1回	5月～6月	初回注射は約1週間から2週間の間隔で2回注射をする	
	インフルエンザ	満3歳以後	毎年初回	11月	毎年2	約1週間から4週間の間隔で2回注射をする

—予防注射は、きまった日時に忘れずに受けてください—

■県の施設案内 3月28日、山口県公害センター、維新百年記念公園ほか。3月20日までに県庁広報課へ申し込み(くわしいことは3月1日号市報をごらんください)

■山口日中友好展覧会 3月26日～31日(午前10時～午後6時30分)山口県体育館、入場無料。中国写真展、中国児童画展、中国物産展示即売、漢方針灸治療と相談ほか。

■春の宮野展 4月6日～8日、宮野公民館、出張所。絵画、書道、華道、短芸など12部門にわたって活動の成果を発表。

■山口おやこ劇場・3月例会 こどものための人形劇、2まく8番「大どろぼうホツエンプロット」(人形劇団ひとみ座)。3月29日ひる2時、よる6時半、市民会館小ホール。会費は会員でない人は4歳以上ひとり600円(入会金100円、当日会費500円)。会員は会員証を持参。

■一の坂川生活学校生募集 対象は市内に住む婦人。開校期間1年(4月～来年3月)、開校日は毎月第3金曜日午前中(原則として)、会費年間360円、中央公民館へ申し込みください。

■美術サークル8日会員募集 (油絵) 毎週火曜日夜、中央公民館で研究会。会費月300円(入会金1,000円)、希望者は②6609兼重宅へ連絡。

■住宅公園特定分譲住宅 法人または事業を営む個人で従業員に住宅を貸与、譲渡するもの。1団地6戸以上(单身寮は12人以上)4月1日～末日までに県住宅課、または建築課へ申し込み。くわしいことは同課へ。

■老人憩の家に寄付(物品)▷藤村恒彦氏(湯田温泉4丁目)健康体操器、安楽いす各1台▷山本敦亮氏(秋穂二島)いぶき1本。

■図書・山口県小学校の系譜—(地区別寺小屋の発展)、寺小屋から現在の小学校への発展の過程をまとめたもの。B5版150ページ、領価1,200円、編集者田村哲夫氏、発行所風説社(山口市木町6―12)

四十八年度の市政をふりかえって
出演 市広報課長
放送 三月二十八日(木)午前七時十分、十一時三十分、テレビ山口から
田中重雄

